



Representing the people and organisations of the global nuclear profession

# 世界のウラニウム資源量

- 「ウランは地殻に含まれる比較的よくある鉱物資源で、錫・亜鉛と同程度の賦存量である。」
- 現在の確認埋蔵量で既存の原子炉に約90年間供給できる。これは多くの鉱物資源よりも高い水準の供給確実度。
- 想定価格をトン当たり130ドルから260ドルに上げると資源量は590万トンから764万トンに増加する。2002年のJAEAの研究ではトン当たり300ドルで海水から回収可能となる。
- オーストラリア・カナダ・米国の西側同盟国で40%の埋蔵量を占める。

## ウラン資源量(確認+推定)

	万トン	シェア (%)
オーストラリア	171	29%
カザフスタン	68	12%
ロシア	51	9%
カナダ	49	8%
ニジェール	40	7%
ナミビア	38	6%
南アフリカ	34	6%
ブラジル	28	5%
米国	21	4%
中国	20	4%
モンゴル	14	2%
その他	56	10%
世界合計	590	

出典: OECD/NEA Red Book 2014